

# 阿蘇地域の未来への想い ～阿蘇の草原維持・再生～

地域未来創造会議（阿蘇地域）

令和6年12月20日

熊本県知事 木村 敬

# 1 阿蘇地域の振興について力を入れたいもの

## ■ 阿蘇の草原を維持・再生し、世界文化遺産登録を推進

- ▶ 世界に誇る「阿蘇」の文化的景観を確実に後世に伝えるため、千年続く阿蘇の草原の維持・再生を確実に実施
- ▶ 阿蘇郡市の市町村と協力して、世界文化遺産登録を推進

## ■ 高付加価値な周遊型観光地として磨き上げ

- ▶ 阿蘇の草原など自然を活かした体験型ツーリズムの充実
- ▶ 阿蘇神社や国造神社の農耕祭事など、地域の伝統文化・祭りの商品化
- ▶ 「食のみやこ熊本県」の食文化を活かした観光誘客
- ▶ インフラツーリズム、サイクルツーリズム、ラグジュアリーホテル誘致



## 2 阿蘇の草原維持・再生への想い

- 日本一の面積を誇る阿蘇の草原は、放牧や野焼きなど千年以上にもわたる人々の営みによって育まれた、水源かん養等の多面的機能を持つ熊本の財産
- 阿蘇の景観と文化は、本県が世界に誇る貴重な宝であり、世界文化遺産として、未来へ引き継がれるべき人類共通の宝

## 3 0年後も今と変わらない阿蘇草原の維持

### ●阿蘇の草原の価値の共有と再認識

- ・ 千年続く阿蘇の草原を守り、未来へ引き継ぎ、世界文化遺産登録を目指す

### ●持続可能な草原維持のための仕組みづくり

- ・ 公益的機能に着目した受益者を巻き込む仕組みづくり

### ●草原の利活用による農業・畜産業や観光業などの振興

- ・ 「くまもとあか牛」の高付加価値化、生産拡大等

# 「草原の維持・再生に関する要望」に係る対応状況

R6年3月18日 「草原の維持・再生に関する要望」知事へ手交

- ① 地下水保全条例と阿蘇地域の草原の維持・再生の取組みを関連付けるなど、草原の維持・再生への制度的なバックアップ
- ② 草原の維持・再生に関する抜本的な体制整備や仕組みづくり
- ③ 世界文化遺産登録も見据えた草原の維持・再生に関する県の予算の更なる拡充、新たな交付金制度や基金の創設
- ④ あか牛の高付加価値化や農業・畜産業の振興をはじめとした草原の利活用への多面的な支援
- ⑤ 草原の維持・再生に企業等から更なる支援をいただくための仕組みづくり

R6年5月10日 令和6年度草原の維持・再生に係る検討会(県、各市町村、環境省)

国、県等の取組状況についての情報共有 / 新たな仕組みづくりに向けた検討の方向

要望事項①・③・⑤への対応(環境立県推進課)

R6年5月27日 第1回県地下水保全推進本部会議

R6年11月28日 第2回県地下水保全推進本部会議

阿蘇地域の草原・水田・森林の水源涵養機能等に着目し、受益者である企業等から寄付を募り、地元に戻元する仕組みを協議・検討

要望事項②・③・⑤への対応  
(阿蘇草原再生・世界遺産推進課)

R6年6月 各市町村への草原維持再生の取組等に関するアンケート調査

R6年7~8月 アンケート調査に基づく各市町村との意見交換会  
R6年10~11月 牧野、有識者、関係者へのヒアリング

効果的な草原維持再生のための課題整理・対応策の検討

要望事項④への対応(畜産課)

くもとあか牛の新たな魅力づくり(県、農業関係等)

ご清聴  
ありがとうございました



©2010 熊本県くまモン